



2022年度 研究報告

EdTech チームによる調査結果を 日本教育工学会 2023 年春季全国大会で発表しました！

開催日時：2023年3月25日(土) 9時20分～9時40分

実施方法：対面による口頭発表

会 場：東京学芸大学

EdTech チームの教員と大学院生が調査した、小学生や大学生における手書きとタイピング速度に関する研究結果を、2023年3月25日(土)に東京学芸大学で開催された日本教育工学会 2023 年春季全国大会において、口頭発表しました。

小学生における手書きとタイピング速度の実態

Actual Handwriting and Typing Speed among Elementary School Students

澤山郁夫* 海崎孝斗* 永田智子* 藤原雅弘*
Ikuo SAWAYAMA* Takato KAIZAKI* Tomoko NAGATA* Masahiro FUJIWARA*

*兵庫教育大学
*Hyogo University of Teacher Education

<あらまし> 本研究では、1人1台端末の iPad を用いて、小学生における手書きとタイピング速度の実態を調査した。その結果、今回使用した定型文においては、2～6年生の全ての学年において、タイピング速度は手書き速度を上回らなかった。また、自由記述文についても、概ね同様の傾向が示された。一方、文章を書くならどちらが良いかという質問では、手書き速度がタイピング速度を上回る傾向が比較的強い低学年でも、手書き派とタイピング派が拮抗していた。今後、これらの児童の実態や指向性の違いに応じた教育活動のあり方について検討を重ねていく必要がある。

<キーワード> 手書き、タイピング、小学生

澤山郁夫, 海崎孝斗, 永田智子, 藤原雅弘 (2023) 小学生における手書きとタイピング速度の実態.

日本教育工学会 2023 年春季全国大会 (第 42 回) 発表抄録集, 35-36

大学生における手書きとタイピング速度の実態

Actual Handwriting and Typing Speed among University Students

海崎孝斗* 澤山郁夫* 永田智子* 藤原雅弘*
Takato KAIZAKI* Ikuo SAWAYAMA* Tomoko NAGATA* Masahiro FUJIWARA*

*兵庫教育大学
*Hyogo University of Teacher Education

<あらまし> 本研究では、大学生における手書きとタイピング速度の実態を調査した。またこの際、大学生は、手書きとタイピングではどちらがより速く記述できると考えているのかという信念の実態にも着目した。その結果、過半数 (77.44%) の参加者がタイピング条件のほうが速い(ある定型文について、1分間でより多くの文字数を記述することができる)と予想したが、実際には、タイピング予想群と手書き予想群のいずれにおいても、手書き条件の方が、1分間に記述した有効文字数がより多かった。すなわち、事前予想と実際の客観評価の間でギャップが示された。

<キーワード> 手書き、タイピング、大学生

海崎孝斗, 澤山郁夫, 永田智子, 藤原雅弘 (2023) 大学生における手書きとタイピング速度の実態.

日本教育工学会 2023 年春季全国大会 (第 42 回) 発表抄録集, 105-106